

計測自動制御学会
調査研究会運営マニュアル(案)

1999.1.7 佐野@名工大

1999.2.25/3.4/8.3/10.7 水川@NTT 修正加筆

第1章 調査研究会とは

1.1 調査研究会の任務,運営

調査研究会は,斬新なテーマの発掘,特定または,未成熟な学術分野の模索のために調査研究を目的,任務とする.また,調査研究会は,自発的に自由闊達な研究活動を旨とするため,運営は自主自立性を尊重する.

1.2 調査研究会の構成,期間および予算

調査研究会は,主査(1名:本学会会員),幹事(主査が指名),委員で構成される.また,構成員は,本学会の会員であることを原則とする.

調査研究会の設置期間は2年以内とする.ただし,延長が必要な場合は,申請に基づき,部門運営委員会の審議により1年を限度に継続することができる.

調査研究会の予算は,申請時に必要額を申し出る.各調査研究会は,部門運営委員会の審議により,部門活動補助予算より活動補助費を受けることができる.活動補助費はおおむね通信費程度とするが,部門の判断で決定することとする.

1.3 調査研究会の設置方法

調査研究会は,申請に基づき部門運営委員会の審査を経て設置される.また,調査研究会の総数は特に定めない.

設置申請は,随時受け付け,学会事務局宛に設置申請書(調査研究会設置申請書様式参照)を送付する.

申請書送付先(〒113-0033)東京都文京区本郷 1-35-28-303

(社)計測自動制御学会

部門協議会担当

E-mail: bukai@sice.or.jp, TEL(03)3814-4121, FAX (03)3814-4699

第2章 調査研究会の運営基準

2.1 調査研究会の活動

調査研究会は,調査研究会,セミナー,シンポジウム,講演会,ワーキング・セミナー,見学会などを企画し,実施する.なお,セミナー,シンポジウム,講演会,ワーキング・セミナー,見学会などは部門事業として実施する.

2.2 調査研究会の会計

SICE 規定に順ずる.

---参考---

(1)講師旅費

実費(上限¥20,000円)

(2)講師謝礼=講演料+講師旅費

講演料:1時間につき¥10,000円(上限¥20,000円)

通常,講師謝礼は最大¥40,000円(別途資料代を計上することも可)

(3)会場費,事務諸雑費,通信費などは,実費.

調査研究会終了時に予算が余った場合は,部門会計に返還する.

2.3 調査研究会活動の告知

調査研究会の活動は,最低限,行事予定を会誌「計測と制御」のお知らせ欄に載せ,会員全員に告知する.ま

た、調査研究会委員には、郵送、FAX、E-mail などにより、調査研究会活動を案内する。その他、各種のメディアを用いて、調査研究会活動を広く本学会会員全般に告知することが望ましい。

企画行事を会誌「計測と制御」のお知らせ欄に出す方法

原稿締切：掲載号の前月 1日まで（休・祝日の場合は後にずらす）。

例）4月号掲載希望の場合、3月 1日まで。4月号が会員に届くのは通常4月中旬以降なので、4月下旬以降の企画案は3月 1日までに作成する。

提出方法：電子メールもしくはフロッピーディスクで、下記連絡先にテキストファイルを送る。原稿中にギリシャ文字やイタリック体、文字の上付き・下付き等を使用している場合、文字指定のある原稿を FAX で送る。

記事分量：特に制限はないが、冗長な表現は避け、必要な項目のみをできるだけコンパクトにまとめる。

著者校正：初校ゲラ刷りが、FAX にて送信者に送られるので、修正がある場合は、この段階で行う（毎月 10日過ぎごろの予定）。

連絡先：〒113-0033 東京都文京区本郷 1-35-28-303

（社）計測自動制御学会

部門協議会担当

E-mail: bukai@sice.or.jp , TEL(03)3814-4121 , FAX (03)3814-4699

会告案内などには、「主催：計測自動制御学会 部門」とし、調査研究会とはしない。

企画行事を事務局へ連絡する際に、同じものを部門長へも送る。

2.4 部門運営委員会への報告

(1) 企画行事ごとの予定および終了報告

行事予定報告は会告案内（開催日、行事名、内容（演題・講師）、会場など）を、行事終了報告は前記に加えて参加者数（内、本学会会員数）をまとめ、郵送、Fax または E-mail で部門担当事務局に連絡する。

(2) 調査研究会活動の終了報告

設置期間が満了する調査研究会は、運営委員会において終了報告を行い、運営委員会で審議・承認される。

事業報告一覧

開催日、行事名、内容（演題・講師）、会場、参加者数（内、本学会会員数）

会計報告

収入、支出の内訳

活動報告書

調査研究会活動のプロセス、およびこれにより得られた知見、提言等を報告書としてまとめる。

これらの資料も事務局へ送付する。

運営委員会において、調査研究会活動や予算の執行状況が適切でないと判断された場合、予算の返還を求める場合、調査研究会の活動を打ち切る場合がある。

(調査研究会設置申請書様式)

計測自動制御学会
調査研究会設置申請書(案)
(新規 継続)

- 1)名 称 : 調査研究会

- 2)趣 旨 調査研究会が活動を行う研究分野の現状,研究活動の目的,得られる成果の見通しなどについて300字程度で記す。また,継続申請の場合は特に継続を必要とする理由について記す。

- 3)研究課題 調査研究会が取り扱う研究課題を箇条書きで列挙する。

- 4)委員予定者 調査研究会構成員(本学会の会員であることを原則とする)の氏名・所属を記す。ただし,委員就任について全員の内諾を得ることが時間的その他の理由により困難な場合は,交渉中でも可とする。また,主査(本学会会員)予定者および幹事予定者を明示する。

- 5)期 間 :平成 年 月 ~ 平成 年 月(2年以内)

- 6)活動予定 調査研究会 回,講演会 回,見学会 回,その他()回

- 7)年間予算 :

- 8)申 請 者 :申請者氏名(主査予定者とする)

- 9)連 絡 先 :申請者の住所,所属,TEL/FAX,E-mailなど